

河西通信



第1号 学校スタート
2017.4.12 河西中学校

【学校教育目標】 「自主的でたくましく、心豊かな生徒の育成」

2017年度 河西中学校 生徒458名、教職員36名でスタート！

【入学式 学校長式辞挨拶 抜粋】

さて、新入生の皆さん、中学生活の第一歩を踏み出しました。今のあなたたちの顔を見ると、これからの生活に対する希望と決意が満ちあふれているように感じます。今の顔、今の希望と決意を大切にしてください。

この中学生活の3年間は、一生の間で、^{からだ}身体^{からだ}の面、心の面で一番大きく成長する時期です。この時期、心身ともに鍛え、将来、社会的に自立していくための力を十分身につけてほしいと願います。

そのために必要なものは、「生きる力」です。「生きる力」とは、基礎基本を確実に身につけ、いかに社会が変化しようと、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、より良く問題を解決する資質や能力という「確かな学力」

自らを律しつつ、他人と協調しながら他人を思いやる心や感動する心という「豊かな人間性」
たくましく生きるために必要な健康や体力という「健やかな身体」^{からだ}であります。

本校では、教育目標として、「自主的でたくましく、心豊かな生徒の育成」をかかげ、取り組んでいます。

そして、求める生徒像として、
「自分や仲間を大切にし、決まりを守り、責任を果たす生徒」
「人権感覚を身につけ、互いを認め合う生徒」
「主体的・対話的で深い学びができる生徒」
を育てるために、各教科の授業はもちろん、体育祭や文化祭などの学校行事、校外学習や様々な体験活動などを充実させていきたいと考えています。

河西中学校は、生徒達が学び育ち合う学校、教師も教育の専門家として学び育ち合う学校、保護者や地域の方々も学校に協力・参加していただき学び育ち合う学校を目指します。

家庭教育と学校教育は車の両輪です。私どもの目指すところを理解していただき、保護者の方のご支援、ご協力をくださいますようお願い申し上げます、式辞といたします。

平成29年(2017年)4月10日

河西中学校 校長 東方 美喜夫



河西中学校ALLスタッフ

	1組	2組	3組	4組	5組	少人数 学級	学習支援 推進教員	生指・保健室 トライルーム
1年 担任	瀬藤 晶貴 (理科)	杉山 奈緒 (国語)	出口 弘恵 (音楽)	玉置 純一 (保体)		深谷陽子 (少人数1)		増田 伸江 (トライルーム)
1年 副担任	山下 広子 (英語)		佐々木告晃 (数学)					
2年 担任	井堀 里子 (美術)	田中 裕美 (保体)	楠 一樹 (社会)	藤井 健史 (数学)	亀井 和子 (理科)		辻岡宥作 (理科)	久保 允子 (特支援員)
2年 副担任	四反田麻未 (英語)	立石 和夫 (国語)		河添 茜 (家庭・数学)				
3年 担任	田中 恭子 (社会)	竹内 浩治 (理科)	近藤栄理香 (英語)	平久保暁恵 (数学)	吉田 恵介 (保体)	栢木弘晴 (少人数2)	下崎英弥 (社会)	宇野 努 (生徒指導)
3年 副担任	平田 肇 (技術)		田川 大祐 (社会)	岡畑 匡 (国語)	田川 大祐 (社会)			
校長		東方美喜夫		県事務		川瀬 壽美	PTA事務・販売	
教頭		秋山 博紀		校務員		中彌 透	スクールカウンセラー	
						田中 幸子	太田 歩美	

平成29年度部活動指導担当教員一覧

体育部		文化部	
部 名	担当教員	部 名	担当教員
野球部	宇野 努 楠 一樹	美術部	井堀 里子
バレーボール部	河添 茜 四反田 麻未	華道部	田中 恭子
バスケットボール部	瀬藤 晶樹 佐々木告晃	科学部	亀井 和子
ソフトボール部	近藤栄理香 (絹川 和教)	合唱部	出口 弘恵
ソフトテニス部	栢木 弘晴 田中 裕美	アニメーション部	立石 和夫
	平久保暁恵 杉山 奈緒 (中西久視子)	社会部	田中 恭子
奉仕部			
柔道部	田川 大祐 (宇野 努)	放送部	辻岡 宥作 下崎 英弥
剣道部	藤井 健史 平田 肇	図書部	杉山 奈緒 岡畑 匡
	東方美喜夫		立石 和夫
サッカー部	吉田 恵介 竹内 浩治	園芸部	栢木 弘晴 深谷 陽子
陸上競技部	辻岡 宥作 玉置 純一	学校外活動引率顧問(市・県・近畿・全国大会引率)	
卓球部	岡畑 匡 (田中 恭子) (増田伸江)	水泳	山下 広子 平田 肇
		硬式テニス	井堀 里子

